

第4回 常任理事会 発言集 (その2)

常任理事の確信がカギ

【石 岡】ここに参加している常任理事が、運動に対し文字通り確信を持つことが大切だと思う。学習を進めて、とりくみの中身をたまたま進まない運動にならない。「取り組みは無理だ」となる。

【内 原】情勢のなかで、これまではできる、できないなど、どうしたいのかわからないと、動けない。地域からの運動をしつかり作っていくことが大切だ。

多様な人が集まった運動～それがないの難しさ

【石 岡】12月8日に開催した憲法学習会は、「福島大学の清水先生を呼んで、200名規模で開催しよう」ということになった。九条の会でもニュースを出し、一般の人に200字くらいのニュースを書いて、「思いを述べてくれ」要請した。1月中旬に原稿を集めてとりくむ。連絡会を作ったかどうかという意見が出された。「連絡会を立ち上げて、交歓会や交流会をやりながらとりくんだら」と、ことになった。しかしそれらの会は「根っこは同じようなものでも、目的は少し違うのでどうかかな？」ということも言ったが、「緩やかな連絡会ということになり、それもありかな」と思う。確かに「廃炉を求める会」などは、幅広い人が集まっている。

放射能の測定装置では、数値が低く出るものと高く出るものがある。内部の基盤を操作しているという。実際やってみたら、0.18μSくらいに出た数値を、測定器の基盤を操作して0.18μSくらいになることを実際に見せられた。会にははものすごい人がいる。みんなをまとめるのは大変だが。



【阿 見】今後の取り組みを具体化する。また、問題を整理したい。

脱原発のたたかい、東海村

【内原・友部】石岡からも話が出たが、廃炉は全国的に広がっている。脱原発のたたかいはさらに広がる可能性がある。心配している人が多い。東海村は原発を抱えているが、反対を表明しているのは村上村長だけだ。他の原発立地自治体の長は賛成している。東海第二原発の再稼働賛成の人たちは、なんとかして村上村長を落としたいと考えている。その力関係のなかで、村上村長は次期の村長選への立候補を決意しない。当面、脱原発に焦点を合わせないと、情勢から遅れた運動になる。情勢とどのように合わせるかを考えないとまずい。

当面のたたかいは東海村だ。焦点の東海村で、特別に9月の村長選を念頭にして、情勢に見合った内容のチラシをまこう。そうは言っても、地元の平和委員会が納得しなければ取り組めない。一方「東海第二原発はいりません」の意見広告では、東海村の賛同者は少なかった。平和の会もなかなか村民の中に入っていく状況もあるようで、取り組むことも厳しいのかもしれない。村内に「再稼働賛成」が沢山いるという中では、村上村長でも「立候補OK」とはならない。脱原発の取り組みの今後は、「東海村が関ヶ原だ」と言うことだ。他の地域からも応援をするという事を、具体的なもので示して行かないと、村内に動きは何も起らない。

昨秋の宣伝行動



【石 岡】10月の平和宣伝活動は初っぱなが石岡だった。「みんな参加しようよ」と声を掛け合って、毎日3～6人参加した。10月1日～2日は石岡平和の会で、3日は地域の会で、団地に入り、署名とチラシ配布を行ない、南台の団地では放射能の測定をやった。チラシは1000枚くらい入れた。翌日に署名に行ったら「チラシが入っていた」という声がかかった。見える取り組みとして、宣伝カーを回しながらチラシをまく。東海村の議会は我々の運動が押している。そこを押し切らなくてはならない。地域の実情もあるが、県も方針を立てて、連携して進めることが重要だ。

宣伝には工夫が必要

【内 原】石岡のように、地域でまとまってやれる所はまとまってやる。まとまっていくなかの行動をやってみることを示したい。やることは一杯ある。東海村に対する働きかけが弱かったのは、事務局の問題でもある。他団体に恥ずかしいくらいだ。反省して対応することだ。石岡も4月の取り組みを今から準備している。学びたい。

【鹿 行】潮来でもかなり前になるが、「原水爆禁止 住民過半数署名」の取り組みでは、地域に宣伝カーを回して、署名と同時にカンパ^①要請を封筒に入れ、全戸に入れた。その結果、住民過半数の署名を実現した。この経験を生かされればいいと思う。

【内 原】そうだ。あのころ、竜ヶ崎でも同じように力を入れ、10～20人で一斉に竜ヶ崎に入り、署名数も大幅に伸びた。

各地域の活動と事務局の連携をもっと！

【阿 見】「各平和委員会と連携して取り組む」という事務局の姿勢と働きかけが弱かったのではないかな。地域の会員との窓口を複数にするなども考えたらいい。

【那 珂】東海村への宣伝活動などへ取り組みよう。9月は知事選挙がある。9月の東海村の村長選と同じ時期だ。知事とは全体的なたたかいいになる。そう考えると、東海村への取り組みだけではダメだ。力を結集して全体的な規模の取り組みをつくって取り組みむしかない。



平和かわら版No. 645 (2月5日号) 別刷り

(3 / 4 ページ)

東海村長選 ・ ・ 9月

【石 岡】 9月の東海村長選は、再稼働賛成派は村上村長追い落としを仕掛けてくるだろう。賛成派は、「再稼働反対」請願をその前に決着をつける。推進派が多数をとって請願を否決するようにならねば、村上さんが立候補するという日は断たれてしまう。今の段階では、議会も再稼働反対の請願の否決を強行してできない。我々の運動が一定の歯止めになっていると考えると方がいい。今後のとりくみがより重要になる。

よかった意見広告の反応

【ひたちなか】 村上村長の置かれている緊迫した状況を聞いた。成人式でもチラシを撒いた。県北の仲間が手を取り合って、平和委員会として「再稼働反対」のピラマキをしよう。東海村に集まって、事務局からも参加して、村の人たちに声をかけるなど、大いにかいけ声を出そう。

意見広告の反応はすごく良かった。文句の付けようがない内容だった。「ドンピシャ」という声だった。県北の人たちが力を合わせて運動をすれば、さらに元気が出るのではないか。

【内原友部】 東海村には、「意見広告を印刷して撒く」という段取りだったが、重大な時を逸した。地域で「やるう」という意見がまとまるなら、理事会で協議し、県北で話し合つて、事務局に要請してもらうことにならねばいい。また事務局長は、理事の方々によく見えるように提案してほしい。「やるう」となれば事務局が責任を持つことになる。今までの話をまとめ、理事会で提案してほしい。

【阿 見】 県北というが、やはり水戸地区にも参加してほしい。常任理事会としても責任を持つ。県北の取り組みとして支援する。又水戸地区の行動を東海村で展開する形で示すことも考える。

【那 珂】 署名も継続して運動を進めることも重要だ。



宣伝活動を中心に早めの取り組みを

【石 岡】 早めに取り組みを進めた方がいい。宣伝活動を中心に、取り組みを示す。常任理事会として具体的な方針を示さないと動けない。すぐにアクションを起こさないとダメだ。年末に県民センターの提起した「東海村議に葉書を出す」運動に取り組んだが、公明党の議員が議会事務局に「数100通の葉書が来た。困っている」と言う申し入れをしたと言う。議員には個別に話し合いを申し込んでもいいのではないかな。

【鹿 行】 甲状腺への異常が、取手や守谷で出ていると言う。このようなことも取り上げるべきではないか。人体に対する影響も多く出ている。

3. 11に向けて取り組みを

【土 浦】 3月11日の「メモリアルデー」には東海村で、4. 1県民集会規模の集会をする必要もあるのではないかな。メモリアルデーは3.10にやるようだ。一方全国的な集会的呼びかけもある。土浦では多くが東京の集會に参加する人が多い。どうするのかはこれからだ。土浦には「さよなら原発」の会がある。2月4日新春交流集會をやる予定だ。方針を徹底したい。各団体との交流を含めて対応したい。4. 1県民集会以後に結成した「さよなら原発」ネットはその後どうなっているのか？事務局体制をきっちり取り、運動進めていく必要がある。

【事務局】 東海第二原発廃炉の取り組みを具体化して、理事会に提出します。



憲法問題の取り組み

【石 岡】 憲法問題の取り組みはどうか？ 憲法問題に取り組み「茨城共同センター」がグリーンパレスで発足した。現在は開店休業状態だ。前の安倍政権の時に発足し、県西のOさんが事務局長になったが現在は頓挫した形だ。1～2回しか開催していない。どうするかを考える必要がある。再開すれば全国的な運動も展開できるのではないかな。

【内原・友部】 各地でやっているが、さらに発展させるために、連絡を取り合ってやらないと進まない。安倍首相にとつて、前回は「九条の会」にしてやられたと思っっているだろう。今度はどうするかについては、本気で考えていると思う。質的にも量的にも運動を大きくしていきたいとやられてしまう。

憲法問題 ・ ・ 学習会をからめて

【石 岡】 各地の平和の会でも運動を進めるが、さらに発展させるために、連絡を取り合ってやらないと進まない。力量のアツクを考えていくことが重要ではないか。学習会は憲法問題がメインではないかな。

【内原・友部】 憲法の学習会は時宜にあっていると思う。原発問題もあるが、やはり憲法問題だろうと思う。

【阿 見】 畑田さんは仲間作りに命をかけている。畑田さんを呼んで学習会をやったらいいのではないかな。

【阿 見】 憲法と平和運動を結合させた学習会も良いのではないかな。両方の課題を話してくれる講師が県内にもいるのではないかな。

【石 岡】 講師と講演の内容がはつきりすれば、参加者に質問等があるなら、事前に通告用紙をもらったほうが良いのではないかな。

【内原・友部】 内部の学習会なのでいろいろ考えて見ると良いいかも知れない。

【石 岡】 原発を止める取り組みなどの学習会ならふさわしい人が県内にいるのではないかな。

